

# 平成28年3月期 第2四半期決算短信[米国基準](連結)



平成27年10月30日 上場取引所 東

上場会社名 日本ハム株式会社

コード番号 2282 URL <a href="http://www.nip">http://www.nip</a> 代表者 (役職名)代表取締役社長 URL http://www.nipponham.co.jp

(氏名) 末澤 壽一

問合せ先責任者(役職名)執行役員 コーポレート本部 経理財務 (氏名) 片岡 雅史 TEL 06-7525-3042

四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日

配当支払開始予定日

(百万円未満四捨五入)

#### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	税引前四半	期純利益	当社株主に帰 期純和	属する四半   益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	620,309	5.6	21,794	△2.5	20,743	△1.0	15,366	2.0
27年3月期第2四半期	587,623	7.6	22,345	87.2	20,947	96.0	15,067	97.7

(注)当社株主に帰属する四半期包括利益 28年3月期第2四半期 13,376百万円 (△24.1%) 27年3月期第2四半期 17,629百万円 (61.1%)

	1株当たり当社株主に帰属する四 半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰 属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	75.44	70.81
27年3月期第2四半期	73.98	69.44

(注)営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	707,398	366,144	357,594	50.6	1,755.50
27年3月期	661,567	356,424	353,664	53.5	1,736.18

<sup>(</sup>注)「株主資本」については「当社株主資本」の金額を記載しております。

#### 2 配当の生活

2. 昨日の认沈						
	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円銭	
27年3月期	_	_	_	46.00	46.00	
28年3月期	_	_				
28年3月期(予想)				40.00	40.00	

<sup>(</sup>注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

								(%表	長示は、対前期増減率)
	売上高		営業和	山益	税引前当期	<b>月純利益</b>	当社株主に帰 期純和	帰属する当 削益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,260,000	3.9	43,000	△11.2	40,000	△10.2	27,500	△11.4	135.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無 、除外 —社 (社名) 新規 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無

詳細は【添付資料】4ページ「2.その他の情報(3)会計方針の変更、(4)四半期連結財務諸表の作成基準」をご参照下さい。

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	204,000,000 株	27年3月期	204,000,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	300,521 株	27年3月期	298,412 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	203,700,644 株	27年3月期2Q	203,677,784 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

がローガリンとエープ がいび えんかん にぼす るなが、 この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期決算レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基 づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

※業績予忽の適切な利用に関する記明、その他特記事項 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社と してその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因によってこれら予想や計画とは大きく異なる結果となる可能性がありま すので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さい。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除 き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社は そのような義務を負うものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信【添付資料】4ペー ジ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更	4
(4) 四半期連結財務諸表の作成基準	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第2四半期連結累計期間】	6
【第2四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結包括利益計算書	8
【第2四半期連結累計期間】	8
【第2四半期連結会計期間】	8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5)継続企業の前提に関する注記	
(6) セグメント情報	
【第2四半期連結累計期間】	10
【第2四半期連結会計期間】	
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	
(8) 企業結合に関する注記	12
補足資料	補1~補8

- ※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については 本日TDnetで開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。
  - ・平成27年11月4日(水)・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会
- ※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。 開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

#### 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

# (1) 連結経営成績に関する定性的情報

# 業績全般の状況

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済政策等により、企業収益や雇用環境の改善傾向が続き、企業の景況感は一部に弱さも見られるものの緩やかな回復基調で推移しました。一方、個人消費については持ち直しの動きが見られたものの、消費増税による個人消費への影響の長期化に加え、円安に伴う物価の上昇や中国経済の急激な減速懸念など、経済環境の行方は依然として不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、国内食肉相場が前期を上回る水準で引き続き堅調に推移しましたが、円安による原材料や資材価格の高騰、飼料価格の高止まり、物流費の上昇、販売競争の激化等により、依然として経営環境は厳しい状況が続きました。

このような中、当社グループは、平成 27 年4月からの「新中期経営計画パート5」において、テーマとして掲げた「変革による骨太なビジネスモデルの構築」に向け、2つの経営方針「国内事業の競争優位性の確立」、「グローバル企業への加速」に基づく事業活動を推進してまいりました。具体的施策としては、国内ファーム事業の強化、チーズ専用工場の移転・新設、平成 27 年4月より連結子会社となったトルコ共和国のEge-Tav 社の運営、新商品の開発と販促、人材の育成などに取り組みました。平成 27 年7月には、開始して3年目となる「ニッポンハムグループフェア」をスーパーマーケット等の店頭で開催し、TVCMを放映するなど、当社グループの認知度向上と売上拡大に努めました。また生産性の改善などコスト競争力の強化と収益力の向上に努めるとともに、リスク管理の徹底等に取り組みました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比5.6%増の620,309 百万円となりました。 営業利益は対前年同期比2.5%減の21,794 百万円、税金等調整前四半期純利益は対前年同期比1.0%減の 20,743 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比2.0%増の15,366 百万円となりました。

# オペレーティング・セグメントの概況

# (加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門は、主力商品のTVCM等、積極的な販売促進や主要ブランドの商品価値向上に努めました。また、加工食品部門においては新商品の「クロワッサンピッツァ」を加えた「石窯工房」や新たに骨なしタイプを加えた「チキチキボーン」等が好調に推移しました。ギフト商戦も堅調に推移しましたが、大手CVSチェーン、外食産業等を中心に価格競争が激化した業務用商品の苦戦が続き、加工事業全体としては、売上高は前年を下回りました。

利益につきましては、継続して取り組んでいるコスト改善効果もありましたが、販売数量の回復が遅れていることや、原料・資材価格が前年を上回った影響もあり減益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比 1.1%減の 175,833 百万円、営業利益は対前年同期比 68.3%減の 476 百万円となりました。

# (食肉事業本部)

国内においては、鶏肉を中心に販売数量が増加したことに加え、食肉価格の上昇傾向が続き、全体の売上高は大きく伸長いたしました。また、ブランド鶏肉の「桜姫」では関東エリアでTVCMを投入し、他のブランド食肉とともにインターネットを活用したプロモーションやお取引先とのタイアップ企画など、複合的なコミュニケーションを行いました。また、海外においては、豪州事業で牛肉の販売価格が堅調に推移したこともあり、食肉事業全体としては、売上高は前年を上回りました。

利益につきましては、国内のファーム事業においては、飼料価格が為替の影響もあり高止まりする傾向が続きましたが、食肉価格の上昇や生産性の改善もあり、前期より増益となりました。一方、海外においては、豪州事業における牛の仕入れ価格の高騰、米州養豚事業の豚肉相場下落などで苦戦したことにより、減益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比7.9%増の446,318百万円、営業利益は対前年同期比2.1%増の20,912百万円となりました。

# (関連企業本部)

水産部門は、量販チャネルにおいて主力のエビ、イカ製品等や、自社製造商品の販売が伸長したことに加え、 夏場商戦の鰻の販売等が好調に推移しましたが、中国向け輸出が減少したため売上げは微増となりました。乳 製品部門のうち、ヨーグルト・乳酸菌飲料は、主力の「バニラヨーグルト」が量販チャネル、CVSチャネルともに売上げが伸長したほか、トップカップシリーズの売上げも貢献し、増収となりました。チーズは、主力の製パンチャネル、外食チャネルの他、取組みを強化している市販用チャネルが伸長したことから売上げは前年を上回り、乳製品部門全体は増収となりました。

利益につきましては、水産部門は自社製造商品を中心に売上げが伸長したことや、経費削減や在庫圧縮に伴い利益率が改善し、増益となりました。乳製品部門のうち、ヨーグルト・乳酸菌飲料は、売上げの伸長に加え価格改定の効果により、利益は前年を上回りました。チーズは、運賃の増加や、建築を進めていた新工場の立ち上げに伴う経費の増加等により利益は前年を下回りましたが、乳製品部門全体では増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は対前年同期比 3.5%増の 77,461 百万円、営業利益は 446 百万円(前年同期は 65 百万円の営業損失)となりました。

# (2) 連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第2四半期末の総資産は、前期末に比べ棚卸資産が16,070 百万円、有形固定資産(減価償却累計額控除後)が9,711 百万円、無形固定資産(償却累計額控除後)が10,955 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比6.9%増の707,398 百万円となりました。負債については、前期末に比べ支払手形及び買掛金が14,227 百万円、長期債務(一年以内期限到来分を除く)が25,854 百万円増加したことなどにより、前期末比11.8%増の341,254 百万円となりました。なお、有利子負債は前期末から30,427 百万円増加し、167,233 百万円となりました。

当社株主資本は前期末比 1.1%増の 357,594 百万円となりましたが、総資産も増加したことから当社株主資本比率は 2.9 ポイント減の 50.6%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加 15,617 百万円などがありましたが、四半期純利益 15,356 百万円、支払手形及び買掛金の増加 13,546 百万円、減価償却費 9,761 百万円などにより、13,179 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得 21,597 百万円、事業の取得に伴う現金及び現金同等物の純減 8,563 百万円などにより、31,628 百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入債務の返済 19,738 百万円、現金配当 9,411 百万円などがありましたが、借入債務による調達 27,838 百万円や短期借入金の増加 21,250 百万円などにより、21,236 百万円の純キャッシュ増となりました。

これらの結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 2,088 百万円増加し、59,492 百万円となりました。

# (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間においては、主として国内の食肉事業が堅調であったことなどから、利益は好調に推移しました。これらの状況を踏まえ、改めて今後の業績見通しを検討した結果、平成27 年 7 月 31 日の平成28 年 3 月期第 1 四半期決算短信で公表した平成28 年 3 月期通期の連結業績予想について、下記の通り修正致します。

■平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(単位:百万円)

					(単位:日カ円)
	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想 (A)	1, 260, 000	41,000	39,000	27,000	132.55円
今回発表予想 (B)	1, 260, 000	43,000	40,000	27, 500	135.00円
増減額 (B)- (A)	_	2,000	1,000	500	
増減率	_	4.9%	2. 6%	1.9%	
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	1, 212, 802	48, 444	44, 544	31, 048	152. 43円

## 将来に関する記述等についてのご注意

この決算短信に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、この決算短信に記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。

# 2. その他の情報

# (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

# (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

# (3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

# (4) 四半期連結財務諸表の作成基準

当社の四半期連結財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められた会計基準に準拠して作成しています。当期の表示に合わせて、前期の数値の一部を組替えて表示しています。

# 3. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

		(単位:自力円)
科目	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
	(平成27年3月31日)	(平成27年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	57, 404	59, 492
定 期 預 金	11, 514	11,054
有 価 証 券	190	_
受取手形及び売掛金	127, 273	131, 218
貸 倒 引 当 金	△ 289	△ 385
棚卸資產	143, 107	159, 177
繰 延 税 金	6, 295	6, 923
その他の流動資産	10, 960	11, 217
流動資産合計	356, 454	378, 696
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	252, 537	262, 248
無形固定資産(償却累計額控除後)	4, 339	15, 294
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資	3, 213	2, 966
その他の投資有価証券	23, 355	25, 542
その他の資産	14, 602	15, 543
投資及びその他の資産合計	41, 170	44, 051
長期繰延税金	7,067	7, 109
資 産 合 計	661, 567	707, 398
(負債及び資本の部)		
流動負債		
短 期 借 入 金	43, 579	46, 549
一年以内に期限の到来する長期債務	9, 058	10, 661
支払手形及び買掛金	94, 212	108, 439
未 払 法 人 税 等	7,729	4, 889
繰 延 税 金	1, 187	939
未 払 費 用	22, 193	22, 133
その他の流動負債	25, 669	20, 346
流動負債合計	203, 627	213, 956
退職金及び年金債務	12,075	12, 218
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	84, 169	110, 023
長期繰延税金	2, 467	3, 042
その他の固定負債	2, 805	2,015
負 債 合 計	305, 143	341, 254
当 社 株 主 資 本		
資 本 金	24, 166	24, 166
資 本 剰 余 金	51, 038	50, 968
利 益 剰 余 金		
利 益 準 備 金	7, 905	8, 140
その他の利益剰余金	262, 887	268, 648
その他の包括利益累計額	8, 126	6, 136
自 己 株 式	△ 458	△ 464
当 社 株 主 資 本 合 計	353, 664	357, 594
非 支 配 持 分	2,760	8, 550
資 本 合 計	356, 424	366, 144
負債及び資本合計	661, 567	707, 398
(注) その他の包括利益累計額の内訳	前連結会計任度	当第9回坐期連結合計期間

(注) その他の包括利益累計額の内訳 売却可能有価証券未実現評価益 年 金 債 務 調 整 勘 定 外 貨 換 算 調 整 勘 定 前連結会計年度 6,264 △ 1,302 3,164 当第2四半期連結会計期間 6,405 △ 1,211 942

# (2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

	前第2四半期	当第2四半期
科目	連結累計期間	連結累計期間
	自平成26年4月1日	自平成27年4月1日
	至平成26年9月30日	至平成27年9月30日
売 上 高	587, 623	620, 309
売 上 原 価	481, 482	511, 068
販売費及び一般管理費	83, 796	87, 447
その他の営業費用及び(△収益)-純額	353	533
支 払 利 息	726	706
その他の収益及び(△費用)-純額	△ 319	188
税金等調整前四半期純利益	20, 947	20, 743
法 人 税 等	5, 916	5, 227
持分法による投資利益(△損失)前 四 半 期 純 利 益	15, 031	15, 516
持分法による投資利益 (△損失) ( 法 人 税 等 控 除 後 )	87	△ 160
四 半 期 純 利 益	15, 118	15, 356
非支配持分に帰属する 四半期純(△利益)損失	△ 51	10
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	15, 067	15, 366

# 【第2四半期連結会計期間】

	前第2四半期	当第2四半期
科目	連結会計期間	連結会計期間
7T H	自平成26年7月1日	自平成27年7月1日
	至平成26年9月30日	至平成27年9月30日
売 上 高	303, 772	314, 807
売 上 原 価	248, 931	260, 516
販売費及び一般管理費	42, 418	44, 374
その他の営業費用及び(△収益)-純額	84	248
支 払 利 息	338	412
その他の収益及び(△費用)-純額	15	108
税金等調整前四半期純利益	12, 016	9, 365
法 人 税 等	3, 590	2, 658
持分法による投資利益前 四 半 期 純 利 益	8, 426	6, 707
持分法による投資利益 (法人税等控除後)	89	37
四 半 期 純 利 益	8, 515	6, 744
非支配持分に帰属する 四半期純(△利益)損失	△ 40	24
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	8, 475	6, 768

# (3) 四半期連結包括利益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 自平成26年4月1日 至平成26年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自平成27年4月1日 至平成27年9月30日
四半期純利益	15, 118	15, 356
その他の包括利益(△損失) (法人税等控除後)		
売却可能有価証券未実現評価益	767	143
年 金 債 務 調 整 勘 定	113	91
外 貨 換 算 調 整 勘 定	1, 636	△ 2,348
その他の包括利益(△損失)合計	2, 516	△ 2,114
四 半 期 包 括 利 益	17, 634	13, 242
非 支 配 持 分 に 帰 属 す る 四半期包括 (△利益) 損失	△ 5	134
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 包 括 利 益	17, 629	13, 376

# 【第2四半期連結会計期間】

科目	前第2四半期 連結会計期間 自平成26年7月1日 至平成26年9月30日	当第2四半期 連結会計期間 自平成27年7月1日 至平成27年9月30日
四 半 期 純 利 益	8, 515	6, 744
その他の包括利益 (△損失) (法人税等控除後)		
売 却 可 能 有 価 証 券 未 実 現 評 価 ( △ 損 ) 益	160	△ 821
年 金 債 務 調 整 勘 定	56	58
外 貨 換 算 調 整 勘 定	2, 273	△ 3,013
その他の包括利益(△損失)合計	2, 489	△ 3,776
四 半 期 包 括 利 益	11,004	2, 968
非 支 配 持 分 に 帰 属 す る 四半期包括 (△利益) 損失	△ 45	151
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 包 括 利 益	10, 959	3, 119

# (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(4) 四十列連組ペイクシュ・クロー 日昇音 (単位:百万円									
	前第2四半期	当第2四半期	(参 考)						
項目	連結累計期間	連結累計期間	前連結会計年度						
TA H		自平成27年4月1日							
	至平成26年9月30日	至平成27年9月30日	至平成27年3月31日						
営業活動によるキャッシュ・フロー:									
四半期(当期)純利益	15, 118	15, 356	31, 164						
調整項目:									
減 価 償 却 費	9, 597	9, 761	19, 405						
固定資産減損損失	355	297	3, 047						
操 延 税 金	△ 1,301	△ 1,062	554						
	3,030	△ 2,809	△ 963						
受取手形及び売掛金の増	△ 6, 545	$\triangle$ 2,773	△ 8,929						
棚卸資産の増	△ 37, 341	△ 15, 617	$\triangle$ 20, 259						
その他の流動資産の増	△ 5, 261	△ 120	$\triangle 20,260$ $\triangle 2,260$						
支払手形及び買掛金の増(△減)	14, 837	13, 546	△ 3, 617						
未払法人税等の増(△減)	1, 273	△ 2,837	3, 294						
未払費用及びその他の流動負債の増(△減)	7, 796	△ 359	8, 727						
その他 ― 純 額	△ 112	△ 204	△ 482						
営業活動による純キャッシュ増	1, 446	13, 179	29, 681						
投資活動によるキャッシュ・フロー:									
固 定 資 産 の 取 得	△ 20,014	△ 21,597	△ 34,519						
固 定 資 産 の 売 却	699	561	2, 212						
定期預金の(△増)減	△ 1,249	156	△ 1,027						
有価証券及びその他の投資有価証券の取得	△ 265	△ 2,038	△ 308						
有価証券及びその他の投資有価証券の売却及び償還	413	321	2, 185						
事業の取得に伴う現金及び現金同等物の純減	_	△ 8,563	_						
事業の売却に伴う現金及び現金同等物の純増	_	_	358						
- その他 - 純額	△ 316	△ 468	△ 418						
投資活動による純キャッシュ減	△ 20,732	△ 31, 628	△ 31,517						
財務活動によるキャッシュ・フロー:	△ 20,102	△ 51, 020	△ 51, 511						
	A 7 610	A 0 411	A 7 610						
現 金 配 当	△ 7,619	△ 9, 411	△ 7,619						
短期借入金の増(△減)	△ 5,312	21, 250	△ 18,532						
借入債務による調達	17, 717	27, 838	19, 631						
借入債務の返済	△ 4,049	△ 19,738	△ 10, 646						
非支配持分からの出資	_	1, 502	_						
自己株式の取得	△ 9	△ 6	△ 21						
その他 一純額	0	△ 199	0						
財務活動による純キャッシュ増(△減)	728	21, 236	△ 17, 187						
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	365	△ 699	1, 499						
純キャッシュ増(△減)	△ 18, 193	2, 088	△ 17,524						
期首現金及び現金同等物残高	74, 928	57, 404	74, 928						
期末現金及び現金同等物残高	56, 735	59, 492	57, 404						
補足情報:		<u>'</u>	<u> </u>						
四半期(年間)キャッシュ支払額									
支 払 利 息	604	690	1, 229						
法 人 税 等	6,000	8, 579	10, 493						
キャピタル・リース債務発生額	1, 556	3, 061	2, 773						

# (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

# (6) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の3つの事業グループから構成されております。

加工事業本部 - 主にハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売

食肉事業本部 - 主に食肉の生産・販売

関連企業本部 - 主に水産物、乳製品の製造・販売

なお、当社グループは当社及び子会社87社、関連会社5社で構成されております。

# 【第2四半期連結累計期間】

前第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

(単位:百万円)

科目	加工事業	食肉事業	関連企業	計	消去	連結
	本 部	本 部	本 部		調整他	
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	164, 740	358, 225	73, 270	596, 235	△ 8,612	587, 623
(2) セグメント間の内部売上高	13,027	55, 229	1, 555	69,811	△ 69,811	-
計	177, 767	413, 454	74, 825	666, 046	△ 78, 423	587, 623
営 業 費 用	176, 265	392, 968	74, 890	644, 123	△ 78,845	565, 278
営業利益(△損失)	1,502	20, 486	△ 65	21, 923	422	22, 345

# 当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

	科	目		加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連結
売	上	高							
(1)	外部顧客	に対する	5 売上高	161,600	392, 308	75, 844	629, 752	△ 9,443	620, 309
(2)	セグメン	ト間の内部	部売上高	14, 233	54,010	1,617	69,860	△ 69,860	_
	言	+		175, 833	446, 318	77, 461	699, 612	△ 79, 303	620, 309
営	業	費	用	175, 357	425, 406	77, 015	677, 778	△ 79, 263	598, 515
営	業	利	益	476	20,912	446	21,834	△ 40	21, 794

- (注) 1.「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。
  - 2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
  - 3. 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。
  - 4. 平成27年4月1日付で、一部の子会社の管轄事業本部を変更したため、関連する各報告オペレーティング・セグメントの前連結会計年度について組替再表示を行っております。

# 【第2四半期連結会計期間】

前第2四半期連結会計期間(平成26年7月1日~平成26年9月30日)

(単位:百万円)

科	B		加工事業 食肉事業 関連企業 計		<b>∌</b> I.	消去		`# \t					
	什	Ħ		本 剖	3	本	部	本	部	計	調整他		連結
売	上	高											
(1)	外部顧客	に対する	売上高	84, 68	88	184	, 819	38,	, 548	308, 055	△ 4, 28	3	303, 772
(2)	セグメン	ト間の内部	売上高	7, 00	80	28	, 717		735	36, 460	△ 36, 46	0	
	言	+		91, 69	96	213	, 536	39,	, 283	344, 515	△ 40,74	3	303, 772
営	業	費	用	91, 10	00	201	, 848	39,	, 302	332, 250	△ 40,90	1	291, 349
営 業	利益	(△損り	€)	59	96	11	, 688	Δ	19	12, 265	15	8	12, 423

当第2四半期連結会計期間(平成27年7月1日~平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	科 目		加工事業	食肉事業	関連企業	計	消去	連結	
			本 部	部 本部 本部 💮		訂	調整他	里 桁	
売	上	高							
(1)	外部顧客	に対する	売上高	84, 358	195, 884	39, 538	319, 780	△ 4,973	314, 807
(2)	セグメン	ト間の内部	部売上高	7, 351	26, 797	846	34, 994	△ 34, 994	_
	Ē	十		91, 709	222, 681	40, 384	354, 774	△ 39, 967	314, 807
営	業	費	用	91, 355	213, 362	40, 134	344, 851	△ 39,961	304, 890
営	業	利	益	354	9, 319	250	9, 923	△ 6	9, 917

- (注) 1.「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。
  - 2.全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
  - 3. 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。
  - 4. 平成27年4月1日付で、一部の子会社の管轄事業本部を変更したため、関連する各報告オペレーティング・セグメントの前連結会計年度について組替再表示を行っております。

# (7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

# (8) 企業結合に関する注記

当社は、平成 27 年4月1日に Ege-Tav Ege Tarım Hayvancılık Yatırım Ticaret ve Sanayi Anonim Şirketi 社(以下、Ege-Tav 社) の発行済株式 60.0%を取得し、同社を子会社といたしました。この Ege-Tav 社の株式の譲り受けは、当社の養鶏事業との相乗効果創出及び、急伸する新興市場である中東諸 国やヨーロッパ諸国における当社グループのプレゼンスを高めることを目的としています。

取得した Ege-Tav 社株式に対して支払われた対価及び非支配持分の取得日の公正価値は以下のとおりです。なお、非支配持分の公正価値は、取得価額をベースにコントロール・プレミアムを控除することにより測定しています。

(単位:百万円)

支払対価の公正価値(現金)	8, 638
非支配持分の公正価値	4, 592
合計	13, 230

Ege-Tav 社の資産及び負債に割り当てられた支配持分の取得日の公正価値(暫定的金額の調整後)は、以下のとおりです。当社は米国財務会計基準審議会会計基準書 805「企業結合」に基づき、取得資産、引受負債の公正価値の測定を行っております。

(単位:百万円)

現金及び現金同等物	75
受取手形及び売掛金	1,527
棚卸資産	2, 065
有形固定資産	2, 154
無形固定資産	2, 736
その他の資産	228
流動負債	△ 2,166
固定負債	△ 1,945
取得した純資産	4, 674
のれん	8, 556
合計	13, 230

無形固定資産のうち、償却対象無形固定資産 2,231 百万円の中には、耐用年数 15 年の商標権 873 百万円及び、耐用年数 13 年の顧客関連無形資産 1,349 百万円が含まれています。償却対象外無形固定資産 505 百万円は、養鶏ライセンスです。

のれんは、オペレーティング・セグメント情報における食肉事業本部に含まれており、税務上損金算入できません。

平成28年3月期第2四半期

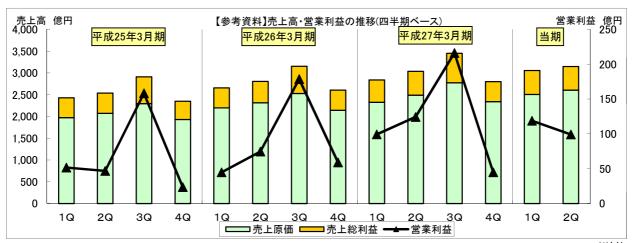
# 補 足 資 料

# 日本ハム株式会社 平成27年10月

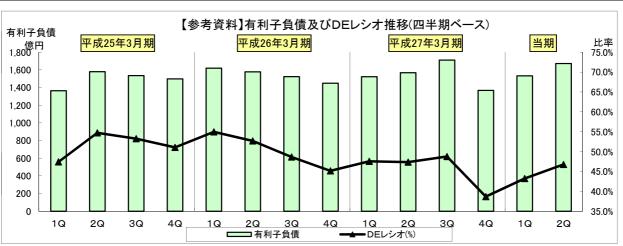
# I ハイライト情報

(単位:百万円	位:百万円)
(単位:百万	位:百万

《理結次昇》						(	<u> 似:日刀円)</u>
	24年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	25年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	26年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	27年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	28年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	28年3月期 (計画)
売 上 高	506, 367	496, 691	546, 191	587, 623	620, 309	5. 6%	1, 260, 000
売 上 総 利 益	95, 274	92, 118	95, 026	106, 141	109, 241	2. 9%	
営 業 利 益	12,002	9, 839	11, 935	22, 345	21, 794	△ 2.5%	43, 000
税 引 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	9, 577	7, 946	10, 689	20, 947	20, 743	△ 1.0%	40,000
当 社 株 主 に 帰 属 す る四 半 期 (当 期)純 利 益	4, 799	3, 881	7,620	15, 067	15, 366	2.0%	27, 500
売上高総利益率	18.8%	18.5%	17. 4%	18.1%	17.6%		
売上高営業利益率	2.4%	2.0%	2.2%	3.8%	3.5%		
当社株主資本当期(四半期) 純利益率(ROE)	1.7%	1.3%	2.6%	4.6%	4.3%		



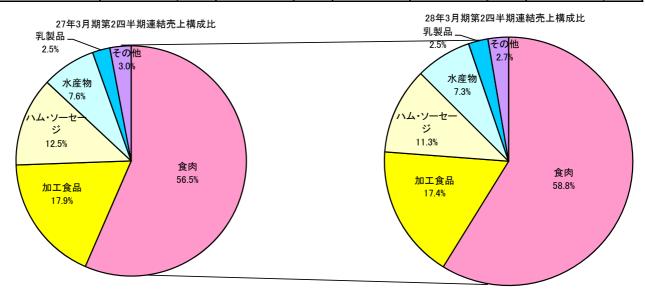
					24年3月期第2 四半期(実績)	25年3月期第2 四半期(実績)	26年3月期第2 四半期(実績)	27年3月期第2 四半期(実績)	28年3月期第2 四半期(実績)	対前年同期 増減率	28年3月期 (計画)
総	Ĭ	資		産	584, 256	609, 014	617, 106	668, 721	707, 398	5.8%	
当	社 株	主	資	本	282, 562	288, 618	299, 579	331, 067	357, 594	8.0%	
有	利	子 :	負	債	147, 314	157, 944	157, 849	156, 794	167, 233	6. 7%	
D	/ E	$\nu$	シ	オ	0.52	0.55	0.53	0.47	0.47		
設	備	工 :	資	額	7, 177	12, 181	8, 891	15, 732	18, 651	18.6%	52, 200
減	価値	賞 :	却	費	11,666	9, 420	9, 212	9, 372	9, 519	1.6%	20, 000



# Ⅱ 連結売上内訳

(単位:百万円)

			27年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	構成比	28年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	構成比	対前年同期 増減率	27年3月期 (実績)	構成比	28年3月期 (計画)	構成比
ハム・ソーセージ		ージ	73, 608	12.5%	69, 972	11.3%	△ 4.9%	150, 103	12.4%	150, 100	11.9%
加	工 食	ᇤ	105, 285	17. 9%	107, 799	17.4%	2.4%	212, 413	17. 5%	216, 700	17. 2%
食		肉	332, 163	56. 5%	364, 913	58.8%	9.9%	691, 072	57.0%	735, 100	58.3%
水	産	物	44, 592	7. 6%	45, 191	7. 3%	1.3%	94, 396	7.8%	95, 300	7. 6%
乳	製	口口	14, 495	2. 5%	15, 856	2. 5%	9.4%	28, 564	2.3%	31,000	2. 5%
そ	の	他	17, 480	3.0%	16, 578	2. 7%	△ 5.2%	36, 254	3.0%	31, 800	2. 5%
合	音	+	587, 623	100.0%	620, 309	100.0%	5. 6%	1, 212, 802	100.0%	1, 260, 000	100.0%



# Ⅲ 連結販売費及び一般管理費内訳

売上高販管費比率

(単位:百万円)

14.1%

(+ \(\pi\) 1/31.						— F/-1-7/		
					27年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	28年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減	27年3月期 (実績)
人		件		費	32, 674	33, 835	1, 161	66, 132
広	告	宣	伝	費	5, 589	5, 965	376	11, 187
物		流		費	24, 914	26, 108	1, 194	51, 280
そ		0)		他	20, 619	21, 539	920	42, 736
	合		計		83, 796	87, 447	3,651	171, 335

14.1%

14.3%

# IV 「その他の営業費用及び(△収益) -純額」・「その他の収益及び(△費用) -純額」の内訳

1. その他の営業費用及び (△収益) -純額 (単位:百万円)

			27年3月期 第2四半期 (実績)	28年3月期 第2四半期 (実績)	対前年同期 増減	27年3月期 (実績)
固定	資 産	関連	353	533	180	4, 239
そ	0	他	_	_	_	△ 8
合		計	353	533	180	4, 231

2. その他の収益及び(△費用)-純額 (単位:百万円)

<u> 2. ての他の収益及び、</u>	<u>(二)                                    </u>	祖	(単位・日刀口)			
	27年3月期 第2四半期 (実績)	28年3月期 第2四半期 (実績)	対前年同期 増減	27年3月期 (実績)		
受取利息・配当金	611	565	△ 46	1, 151		
為 替 差 損 益	△ 962	△ 279	683	△ 88		
そ の 他	32	△ 98	△ 130	615		
合 計	△ 319	188	507	1,678		

支	払	利	息	726	706	△ 20	1, 347

<sup>※「</sup>差し引き計」は「その他の収益及び(△費用)-純額」から「その他の営業費用及び(△収益)-純額」 と「支払利息」を控除して算出しております。

# V セグメント情報

# 1. オペレーティング・セグメント情報

【第2四半期連結累計期間】 (単位:百万円)

						- IT · D /2   1/
	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結	累計期間	増減	
	(平成26年4月1日~平成	戊26年9月30日)	(平成27年4月1日~平局	<b>戊27年9月30日)</b>	と日1/5人	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	164, 740	92.7%	161, 600	91.9%	△ 3, 140	△ 1.9%
セグメント間の内部売上高	13, 027	7.3%	14, 233	8.1%	1, 206	9.3%
売上高合計	177, 767	100.0%	175, 833	100.0%	△ 1,934	△ 1.1%
営業利益	1, 502	0.8%	476	0.3%	△ 1,026	△ 68.3%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	358, 225	86.6%	392, 308	87.9%	34, 083	9. 5%
セグメント間の内部売上高	55, 229	13.4%	54, 010	12.1%	△ 1,219	△ 2.2%
売上高合計	413, 454	100.0%	446, 318	100.0%	32, 864	7. 9%
営業利益	20, 486	5. 0%	20, 912	4.7%	426	2. 1%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	73, 270	97.9%	75, 844	97. 9%	2, 574	3.5%
セグメント間の内部売上高	1, 555	2.1%	1,617	2.1%	62	4.0%
売上高合計	74, 825	100.0%	77, 461	100.0%	2, 636	3.5%
営業利益 (△損失)	△ 65	△ 0.1%	446	0.6%	511	_
消去調整他						
売上高	△ 78, 423		△ 79, 303		△ 880	
営業利益	422		△ 40		△ 462	
連結						
売上高合計	587, 623	100.0%	620, 309	100.0%	32, 686	5. 6%
営業利益	22, 345	3.8%	21, 794	3.5%	△ 551	△ 2.5%

<sup>(</sup>注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【第2四半期連結会計期間】 (単位:百万円)

	前第2四半期連結会計期間		当第2四半期連結	i会計期間	増減	
	(平成26年7月1日~平成	成26年9月30日)	(平成27年7月1日~平成	戊27年9月30日)	增	阆
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部			_			
外部顧客に対する売上高	84, 688	92.4%	84, 358	92.0%	△ 330	△ 0.4%
セグメント間の内部売上高	7, 008	7.6%	7, 351	8.0%	343	4. 9%
売上高合計	91, 696	100.0%	91, 709	100.0%	13	0.0%
営業利益	596	0.6%	354	0.4%	△ 242	△ 40.6%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	184, 819	86.6%	195, 884	88.0%	11, 065	6.0%
セグメント間の内部売上高	28, 717	13.4%	26, 797	12.0%	△ 1,920	△ 6.7%
売上高合計	213, 536	100.0%	222, 681	100.0%	9, 145	4. 3%
営業利益	11, 688	5. 5%	9, 319	4.2%	△ 2,369	△ 20.3%
関連企業本部			_			
外部顧客に対する売上高	38, 548	98.1%	39, 538	97. 9%	990	2.6%
セグメント間の内部売上高	735	1. 9%	846	2.1%	111	15. 1%
売上高合計	39, 283	100.0%	40, 384	100.0%	1, 101	2.8%
営業利益 (△損失)	△ 19	△ 0.0%	250	0.6%	269	
消去調整他						
売上高	△ 40,743		△ 39, 967		776	
営業利益	158		△ 6		△ 164	
連結						
売上高合計	303, 772	100.0%	314, 807	100.0%	11, 035	3.6%
営業利益	12, 423	4.1%	9, 917	3.2%	△ 2,506	△ 20.2%

<sup>(</sup>注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

# 2. 所在地別セグメント情報

【第2四半期連結累計期間】 (単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結		増減	
		平成26年4月1日~平成26年9月30日)		(平成27年4月1日~平成27年9月30日)		
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
日本						
外部顧客に対する売上高	528, 111	99.9%	549, 250	99. 9%	21, 139	4.0%
セグメント間の内部売上高	562	0.1%	605	0.1%	43	7.7%
売上高合計	528, 673	100.0%	549, 855	100.0%	21, 182	4.0%
営業利益	15, 306	2.9%	18, 745	3.4%	3, 439	22.5%
その他の地域			_			
外部顧客に対する売上高	59, 512	47.1%	71, 059	52. 2%	11, 547	19.4%
セグメント間の内部売上高	66, 857	52.9%	65, 066	47.8%	△ 1,791	△ 2.7%
売上高合計	126, 369	100.0%	136, 125	100.0%	9, 756	7. 7%
営業利益	7, 195	5. 7%	2, 965	2.2%	△ 4,230	△ 58.8%
消去又は全社			-	-		
売上高	△ 67, 419		△ 65,671		1, 748	
営業利益	△ 156		84		240	
連結						
売上高合計	587, 623	100.0%	620, 309	100.0%	32, 686	5. 6%
営業利益	22, 345	3.8%	21, 794	3.5%	△ 551	△ 2.5%

<sup>(</sup>注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

# 【参考情報~その他の地域の内訳】

【第2四半期連結累計期間】 (単位:百万円)

【第4四十朔连和糸前朔间】					( )	単位・日刀口厂
	前第2四半期連結	累計期間	当第2四半期連結累計期間 (平成27年4月1日~平成27年9月30日)		増減	
	(平成26年4月1日~平成	戍26年9月30日)				
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
米州			_			
外部顧客に対する売上高	16, 017	38. 1%	19, 857	43.4%	3, 840	24.0%
セグメント間の内部売上高	25, 997	61.9%	25, 876	56.6%	△ 121	△ 0.5%
売上高合計	42, 014	100.0%	45, 733	100.0%	3, 719	8.9%
営業利益 (△損失)	1, 605	3.8%	△ 1,153	△ 2.5%	△ 2,758	_
豪州				-		
外部顧客に対する売上高	36, 931	77. 7%	42, 322	72. 9%	5, 391	14. 6%
セグメント間の内部売上高	10,600	22.3%	15, 707	27.1%	5, 107	48. 2%
売上高合計	47, 531	100.0%	58, 029	100.0%	10, 498	22. 1%
営業利益	5, 468	11.5%	3, 809	6.6%	△ 1,659	△ 30.3%
その他						
外部顧客に対する売上高	6, 564	16.3%	8, 880	23.6%	2, 316	35. 3%
セグメント間の内部売上高	33, 685	83.7%	28, 823	76.4%	△ 4,862	△ 14.4%
売上高合計	40, 249	100.0%	37, 703	100.0%	△ 2,546	△ 6.3%
営業利益	277	0.7%	254	0.7%	△ 23	△ 8.3%

セグメント間取引の消去があるため、上記の「その他の地域」とは一致しません。

【第2四半期連結会計期間】 (単位:百万円)							
	前第2四半期連結		当第2四半期連結		増減		
	(平成26年7月1日~平局		(平成27年7月1日~平月				
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率	
日本							
外部顧客に対する売上高	272, 655	99.9%	281, 002	99. 9%	8, 347	3.1%	
セグメント間の内部売上高	283	0.1%	302	0.1%	19	6. 7%	
売上高合計	272, 938	100.0%	281, 304	100.0%	8, 366	3.1%	
営業利益	8, 175	3.0%	9, 744	3.5%	1, 569	19. 2%	
その他の地域							
外部顧客に対する売上高	31, 117	47.0%	33, 805	49. 7%	2, 688	8.6%	
セグメント間の内部売上高	35, 069	53.0%	34, 158	50.3%	△ 911	△ 2.6%	
売上高合計	66, 186	100.0%	67, 963	100.0%	1,777	2. 7%	
営業利益 (△損失)	4, 578	6.9%	△ 62	△ 0.1%	△ 4,640		
消去又は全社							
売上高	△ 35, 352		△ 34, 460		892		
営業利益	△ 330		235		565		
連結							
売上高合計	303, 772	100.0%	314, 807	100.0%	11, 035	3. 6%	
営業利益	12, 423	4.1%	9, 917	3.2%	△ 2,506	△ 20.2%	

<sup>(</sup>注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

# 【参考情報~その他の地域の内訳】

【第2四半期連結会計期間】 (単位:百万円) 前第2四半期連結会計期間 当第2四半期連結会計期間 増減 (平成26年7月1日~平成26年9月30日) (平成27年7月1日~平成27年9月30日) 金額 売上高比 金額 売上高比 金額 増減率 米州 外部顧客に対する売上高 8,428 39.0% 10, 116 43.0% 1,688 20.0% セグメント間の内部売上高 13, 207 61.0% 13, 409 57.0% 202 1.5% 売上高合計 21,635 100.0% 1,890 8.7% 100.0% 23, 525 営業利益 (△損失) 1,209 5.6% △ 675 △ 2.9% △ 1,884 豪州 外部顧客に対する売上高 19,668 77.6% 18, 185 70.0% △ 1, 483 △ 7.5% セグメント間の内部売上高 5,672 22.4% 7, 794 30.0% 2, 122 37.4% 売上高合計 25, 340 100.0% 25, 979 100.0% 639 2.5% 営業利益 3, 147 12.4% 649 2.5% △ 2, 498 △ 79.4% その他 外部顧客に対する売上高 3,021 14.5% 5, 504 25.7% 2,483 82.2% 74.3% セグメント間の内部売上高 17,863 85.5% 15, 939  $\triangle$  1, 924 △ 10.8% 売上高合計 20,884 100.0% 21, 443 100.0% 559 2.7% 営業利益 (△損失) 1.5%  $\triangle$  63 △ 0.3% △ 382

セグメント間取引の消去があるため、上記の「その他の地域」とは一致しません。